里山保全の実際 ~在来生物の増やし方~ 川原井自然学校 上田 隆



1

生物多様性の見本(私見です。)

60年前の生態系を見本とする。

(100年、200年前でもいいけれど、情報が少ない。)

近所の人に聞けば、情報がある。

"ウナギを捕ってた。""腹が赤い気持ち悪いのが居た。"

"キョン、イノブタ、アライグマ、ガビチョウ、アカボシゴマダラが居なかった。"

自身の背景について、

- ・2年半のアフリカ生活。
- 2年ガーナ、青年海外協力隊理数科教師
- サハラ砂漠近くで、遊牧民と生活(乾燥しすぎて、菌が居ない。)

(アフリカ象に追いかけられたのが、5回。)

- ・20年くらい造園仕事
- ・環境アセスのバイト、クマタカ、オオタカの巣に登る。35mまで。
- ・20年、お米作り

3

試行と結果の経験から、本日は3つ。

- ・ニホンリスの増やし方。
- ・ゲンジボタルの増やし方。
- ・猛禽類の増やし方。

1, ニホンリスの増やし方。 "松、コナラ、クヌギ、クルミなどの植林。"





5

リスの食跡

マツボックリ



クルミ



リスの巣 右のふわふわ



7

苗木の作り方。



松、

マツボックリを土の上に並べて置く。

クルミ、 少し埋めておく

コナラ、クヌギ、 界面活性剤数摘加えたバケツのい水に半日 沈めて、その後、土の上に並べて置く。

9

鹿の食害から守る。 蹄の動物は竹、丸太が嫌い。





センサーカメラの映像



11

クルミを植えたもう一つの理由。



おまけ、 樹液に集まる虫。



13

グンジオボタルの増やし方。 カワニナを増やす



川を明るくする。



15

切った竹で、イノブタ対策





猛禽類の増やし方。

- ・草刈り、笹刈り 地面を見えるようにして、狩りをやりやすくする。 草の種類を増やすことで、虫、特にバッタを増やす。
- ・湿地を作り、管理する。 耕作を止めた、1年目の田んぼが見本。 水深が浅く、草が繁茂せず、水面が見えている。

17

猛禽類の食跡。 綺麗な、羽根が残る。





オシドリの羽根。



19

笹刈りをすると、



違うものが出てくる。

スミレ



クロムヨウラン



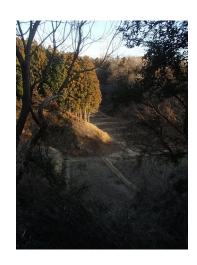
21

リンドウ



風景。





23

4月の笹刈りは、ウグイスが営巣してます。 11月は、スズメバチ。





湿地の管理。トラクターで代掻き。



25

水深が浅いと、アメリカザリガニが増えない。 サギやイタチが食べます。 百舌鳥、この後どうなったんでしょか。



休耕田に水を入れた湿地の管理。





27

アカガエルが卵を産みに来る。



食べられる。夏でサシバでごめん。



29

食べられる。





湿地には、トンボも居ます。居ると認識してないと見れない。見るは脳の仕事。

モートンイトトンボ



ホソミイトトンボ



31

ヤンマ 池好きと、流水好き。

ギンヤンマ



オニヤンマ



休眠種子、車軸藻。



33

湿地には、ゲンゴロウも居ます。

ケシゲンゴロウ



シマゲンゴロウ







サシバの子育て。



37

サシバの幼鳥





おまけ。センサーカメラ





39

網を使った調査。 ペットボトルでカメを救う。





※河川にはつながっていない溜め池です。

おまけ。四十雀巣箱





41

おまけ、倒木に菌がはいって、クワガタの幼虫が育ちます。



